

第6回

おおた研究・開発フェア

平成28年 10月6日(木)・7日(金)

結果報告書



大田区に來れば見つか
る
未来の技術

- 日時:平成28年10月6日(木)・7日(金)10:00~17:00
- 主催:大田区、(公財)大田区産業振興協会
- 後援:(地独)東京都立産業技術研究センター・
アメリカ州政府協会(ASOA)・日刊工業新聞社
- 場所:大田区産業プラザPiO 1F大展示ホール
東京都大田区南蒲田1-20-20

ご挨拶

関係各位

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

「第6回おおた研究・開発フェア」の開催につきましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

出展者各位並びに関係者の皆様の多大なるご支援とご協力をいただきまして無事に終了することができました。

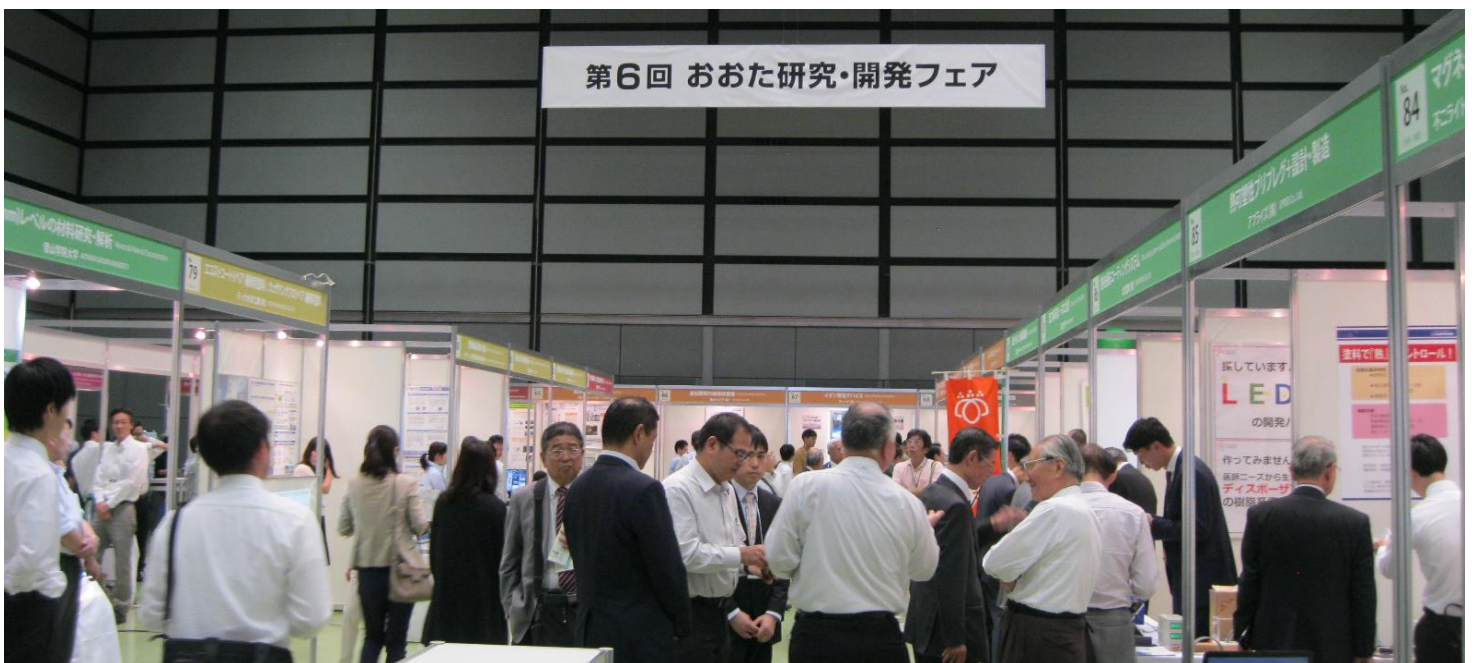
つきましてはフェアの結果報告書をまとめましたので報告させていただきます。

今後とも関係各位のより一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます、御礼の挨拶とさせていただきます。

平成28年11月

大田区

公益財団法人大田区産業振興協会



開催概要

- 名称 第6回おおた研究・開発フェア
- 主催 大田区、公益財団法人大田区産業振興協会
- 後援 (地独)東京都立産業技術研究センター、アメリカ州政府協会(ASOA)、
日刊工業新聞社
- 開催日時 平成28年10月6日(木)・7日(金)10:00～17:00
- 会場 大田区産業プラザPiO 1階大展示ホール
- 入場料 無料
- 公式HP <http://www.pio-ota.jp/ota-r-and-d-fair/6/>
- 出展規模 114ブース(研究開発成果や新技術をPRする企業・大学・高専・研究機関 101 団体・・・
大田区企業 26、大学・高専・研究機関 40、全国の企業 26、海外関連 9)
- 来場者数 1,469人(初日762人、2日目707人)
- 同時開催
 - ・第53 回ものづくり受発注大商談会 in 大田 (10/5 13:30～17:30 コンベンションホール)
 - ・特別講演(富士通株式会社) (10/6 13:15～14:15 コンベンションホール)
 - ・特別講演(ウィルチェア-ラグビー ミーティング) (10/7 13:15～15:15 コンベンションホール)
 - ・出展者と企業のマッチング会 (10/6 10:30～17:00 小展示ホール)
 - ・医工連携セミナー (10/6 13:00～14:45 特別会議室)
 - ・ロボットセミナー (10/6 15:00～17:00 特別会議室)
 - ・新エネルギーセミナー (10/7 15:00～17:00 C会議室)
 - ・海外(台湾)セミナー (10/6 14:30～16:30 C会議室)
 - ・(地独)東京都立産業技術研究センター「施設公開」(10/8、9 終日)



特別講演



出展者プレゼンテーション



出展者と企業のマッチング会



第53回ものづくり受発注大商談会 in 大田

開会式

●開会式 2016年10月6日(木)9:45～10:00

●主催者:

大田区 産業経済部 部長
近藤 倫生



●主催者:

(公財)大田区産業振興協会
副理事長 清水 繁

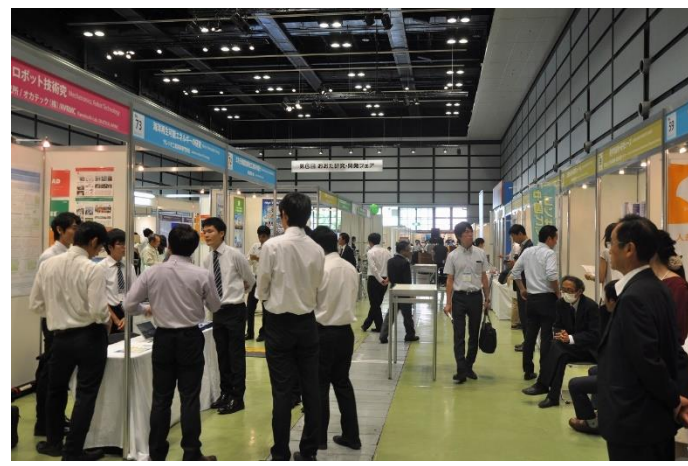
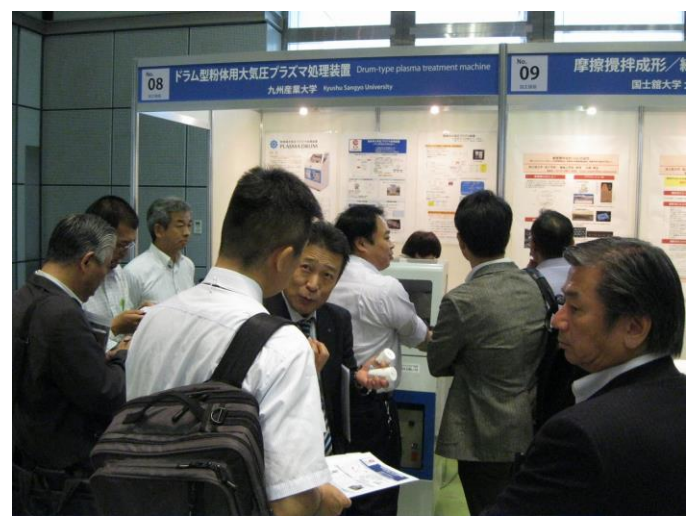
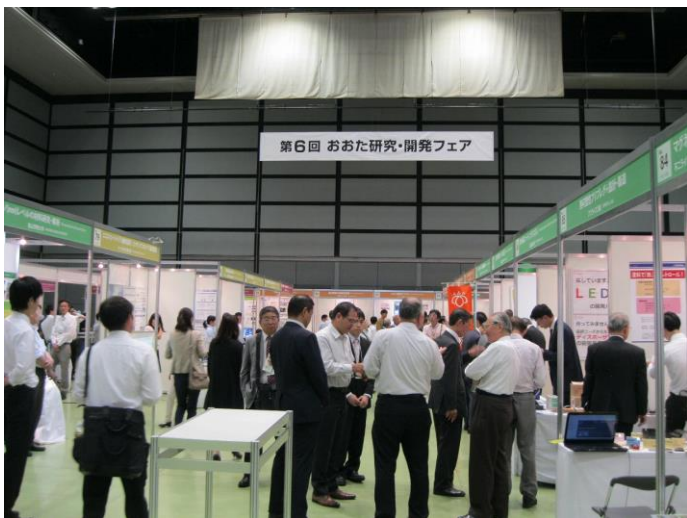
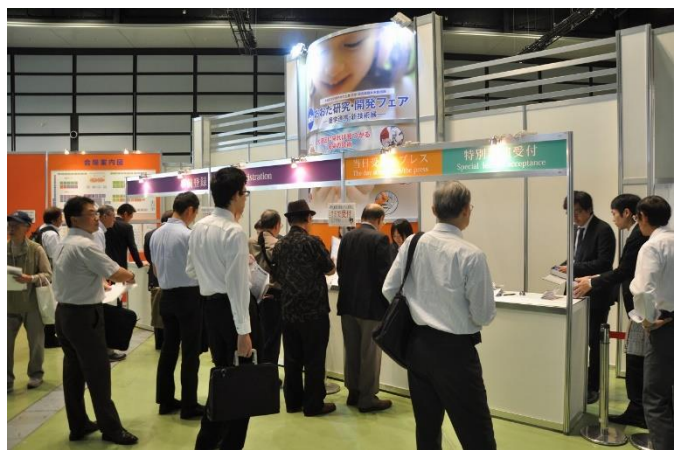


●来賓:

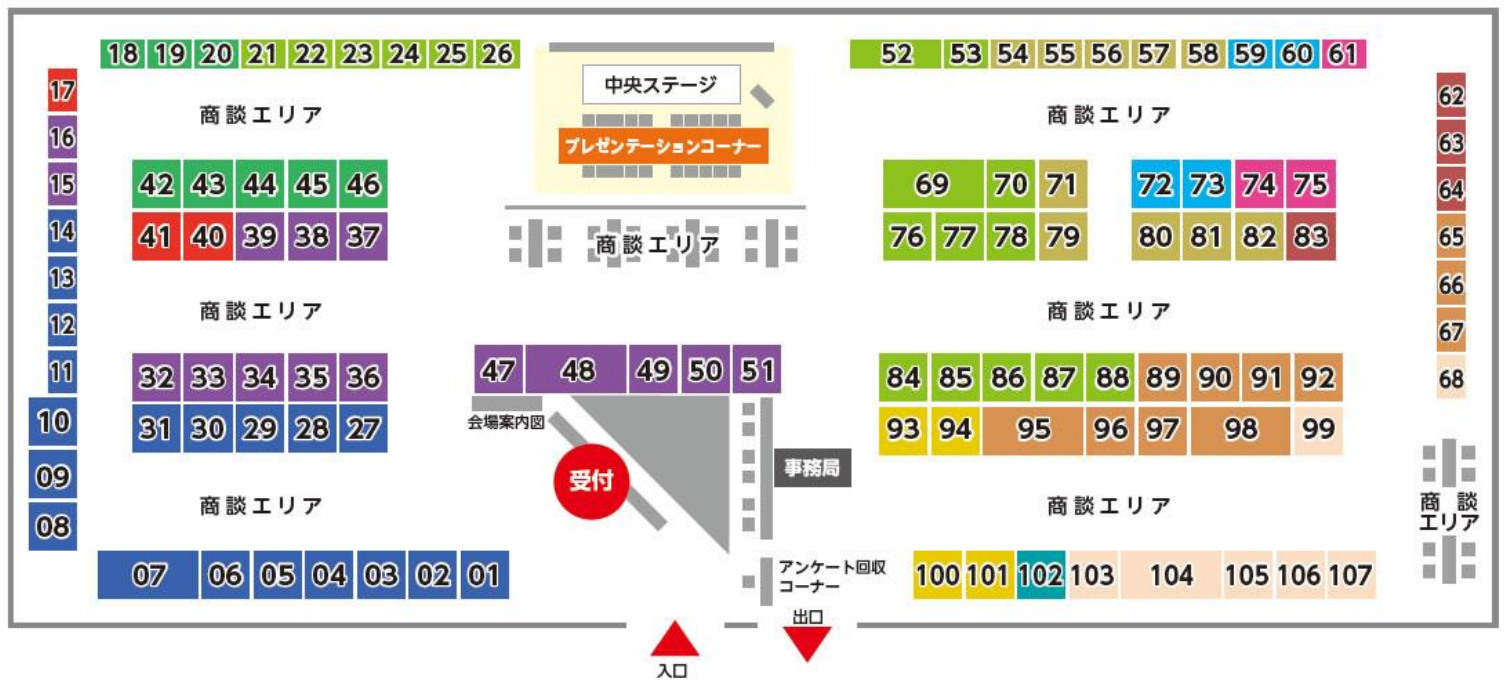
大田区議会 議長
大森 昭彦 様



開催風景



会場レイアウト



出展者一覧

小間番号 01	(株)アイテック・ツリタニ
加工技術	精密微細金属加工製品(溶接、鍛造、フォーミング、プレス、ガラス溶着、その複合加工製品)
小間番号 02	(株)青山精工
加工技術	超音波ロータリー加工機での微細加工品、3D プリント造形品、ウォータージェット加工機での切削品。
小間番号 03	(株)石川精器
加工技術	カム・ハンドプレス・A4トムソン刃ハンドプレス
小間番号 04	(株)エヌアンドエヌ
加工技術	想像を形にするために、培った技術をもとに前へ進めるご提案をさせていただきます。
小間番号 05	(公財)大田区産業振興協会
加工技術	外注先・共同研究先あっせんシステム

小間番号 06	金沢大学
加工技術	積層造形による金型内部水管の表面形状改善。遊離砥流の高速流動による水管内面研磨法
小間番号 07	(公財)川崎市産業振興財団
加工技術	産学連携等の取り組みや、川崎市の技術力のある試作開発型企业をご紹介します。
小間番号 08	九州産業大学
加工技術	ドラム型粉体用大気圧プラズマ処理装置の実演展示
小間番号 09	国土舘大学 大橋研究室
加工技術	摩擦攪拌成形によるネットシェイプ成形・異種材料接合技術／繊維強化氷・ロストコアによる管成形
小間番号 10	小松ばね工業(株)
加工技術	精密ばね:コイルばね(圧縮、引張)、ねじりコイルばね、ワイヤーフォーミング加工
小間番号 11	泰興物産(株)
加工技術	射出成形&金型製作 3D プリンタを活用した製品設計から樹脂型による試作、金型製作、量産製造
小間番号 12	新妻精機(株)
加工技術	多面体、自由曲面等の複雑形状品や極薄物切削加工等、高度な加工ニーズにお応えいたします。
小間番号 13	日進工業(株)
加工技術	Redefining the standards of injection molding
小間番号 14	(一社)日本塑性加工学会・東京南関東支部
加工技術	塑性加工に関する技術支援アドバイザー制度を紹介するパネル、パンフレットを展示配布する。
小間番号 27	広島大学
加工技術	革新的ものづくり研究拠点の紹介、レーザ溶接及びレーザクリーニングサンプルの展示(予定)

小間番号 28	東京都立産業技術高等専門学校
加工技術	機械系・長谷川研究室、山下研究室と電気系・石橋研究室の研究内容
小間番号 29	スマイルリンク(株)
加工技術	エンジニアリングプラスチックが造形可能な 3D プリンタ‘Nt100’ 及び造形サービス
小間番号 30	(株)リプス・ワークス
加工技術	超短パルスレーザーによる微細貫通孔、テクスチャリングなどの技術の提案及びサンプル展示
小間番号 31	睦化工(株)
加工技術	スケッチ・写真・現物からの 3 次元設計、3D プリントとこだわりの表面仕上げ、真空注型と射出成形
小間番号 15	関西大学
電気・電子・通信	携帯端末で取得可能な印刷画像へのデータ埋め込み技術の紹介を行います。
小間番号 16	エコン(株)
電気・電子・通信	ソフト始動器(デジタル位相制御型減電圧始動器)パワートロン ES シリーズ
小間番号 33	科盈科技有限公司
電気・電子・通信	赤、緑、青色レーザーのモジュール
小間番号 34	茂發電子股份有限公司
電気・電子・通信	1080P ライブ・カム, スマート・プラグ, スマート・パワーステーション, スマート・ロック, 空気清浄機
小間番号 35	固威電機股份有限公司
電気・電子・通信	トランスフォーマー及び部品、ゴム部品、ケーブルコネクター
小間番号 36	台湾區電機電子工業同業公會
電気・電子・通信	会員企業 3,032 社の製品に関して、受発注マッチングの窓口として出展します。
小間番号 37	ながおか新産業創造センター(インキュベート施設)／IPC(株)／(株)パインテック

電気・電子・通信	・生産設備で使用されている電子機器の延命化サービス ・混雑状況インフォメーションシステム
小間番号 38	(株)フルハートジャパン
電気・電子・通信	超音波式ケーキカッター
小間番号 39	広沢電機工業(株)
電気・電子・通信	つながる技術 PLC 遠隔編集、センサー無線化 設備高機能化 設備簡単インバータ等
小間番号 47	ICOP I.T.G.(株)
電気・電子・通信	オリジナル x86 互換 CPU 搭載組込みボード/小型 PC/タッチパネル PC
小間番号 48	東京通信機材(株)
電気・電子・通信	スリップリング・特殊金属加工・炭素製品(カーボンブラシ)
小間番号 49	東京都市大学
電気・電子・通信	大電流エネルギー技術:雷、遮断器、照明、電気推進、溶接、切断、表面処理、廃棄物処理、リサイクル
小間番号 50	内藤電誠工業(株)
電気・電子・通信	<信頼性評価・調査解析の受>各種環境試験、熱解析、顕微鏡解析、X線解析、断面研磨解析等
小間番号 51	東京工芸大学／(合)バリアブルデザイン
電気・電子・通信	狭額縁有機 EL スイッチを用いた変形可能なディスプレイ
小間番号 17	(株)クリエーション・コア・コーポレーション
IT・システム開発	訪問診療予定作成カンファ資料作成(医師向け)。訪問看護予定作成システム。訪問介護予定表作成システム
小間番号 40	豊橋技術科学大学
IT・システム開発	「押す・引っ張る」を遠隔体感! バーチャルリアリティで力覚・感覚を提示するインターフェイスを開発
小間番号 41	(株)IST ソフトウェア
IT・システム開発	・QueryMaker(データベース検索ツール)・中国標準規格関連サービス(GBNAVI)

小間番号 18	(有)ファーストライト
計測・検査	光技術を機軸にした各種センシング機器、データ解析ソリューションをご提案します。
小間番号 19	神戸大学 大学院システム情報学研究科
計測・検査	単一画素計測によるイメージング装置の開発
小間番号 20	鹿児島工業高等専門学校 × ユピテル鹿児島
計測・検査	光変調による非接触式火山灰計測センサとモニタリングシステム
小間番号 42	(株)ケミックス
計測・検査	高性能かつ人間工学に基づいて設計され、余分な機能を省いた低価格のドイツ製マイクロスコープ
小間番号 43	埼玉工業大学
計測・検査	病魔(摩耗)から機械システムを守る！トライボロジー(摩擦・摩耗)現象の可視化と評価・診断
小間番号 44	東京工科大学
計測・検査	簡便な遺伝子情報計測システムの開発および特徴評価
小間番号 45	(地独)東京都立産業技術研究センター
計測・検査	活動状況、最新試験装置の紹介パネルおよび事業メニューなどパンフレット出展
小間番号 46	フォトテクニカ(株)
計測・検査	世界の革新的で独創的なレーザ・電子光学機器を提供します。
小間番号 21	鹿児島大学
材料技術	触媒や光触媒の機能を強化する粉末化技術。卵白液から特異な形状の微細粒子も作成できる！
小間番号 22	(株)入船商店
材料技術	PP(ポリプロピレン)専用接着剤の塗布 sample、ガン、実演致します。
小間番号 23	芝浦工業大学

材料技術	超音速フリージェット PVD, 成膜原理, 成膜の特徴, これまでの研究成果について資料とサンプルを展示
小間番号 24	富山高等専門学校
材料技術	とやまとおたをつなぐ KOSEN シーズ: 材料加工・新規素材等の研究成果
小間番号 25	豊田工業大学
材料技術	従来可能でなかったレベルの光輝窒化および狭いスリット内面の窒化も可能なアトム窒化法の展示。
小間番号 26	長岡工業高等専門学校
材料技術	1.弾性数理解析・数値シミュレーションを利用した材料強度評価技術 2.流体振動利用方式小型風水力発電
小間番号 52	奈良先端科学技術大学院大学
材料技術	生物関連物質の付着を抑制する星型ポリマーコート剤の開発
小間番号 52	奈良先端科学技術大学院大学
材料技術	生き物にまなぶものづくり～自然に存在する抗菌性ペプチドにヒントを得た抗菌性ポリマー～
小間番号 53	(株)農援隊
材料技術	アイメック栽培システム(構造の模型)
小間番号 69	傾斜機能材料研究会／(株)NJS
材料技術	傾斜機能材料や金属、セラミックなど種々の材料開発に有効な SPS(放電プラズマ焼結法)技術、最新装置
小間番号 70	丸隆工業(株)
材料技術	CFRP(炭素繊維複合材)で製作した加工治具と角パイプ
小間番号 76	龍谷大学 龍谷エクステンションセンター
材料技術	産官学連携事業による事例紹介
小間番号 77	和歌山大学 システム工学部 尾崎研究室、シンクランド(株)
材料技術	半導体ナノ材料である量子ドットを使った、医療イメージング用近赤外広帯域光源

小間番号 78	青山学院大学
材料技術	青山学院大学附置機器分析センターの概要(設備、分析技術、材料研究、解析事例など)を紹介する。
小間番号 84	不二ライトメタル(株)／(公財)くまもと産業支援財団
材料技術	軽量・高強度・高耐熱性を併せ持つ KUMADAI 耐熱 Mg 合金を使用した試作品を展示いたします。
小間番号 85	アプライズ(株)
材料技術	超低粘度熱可塑性プリプレグを用いた製品開発電気機器設計・製造
小間番号 86	太洋塗料(株)
材料技術	熱を伝える不思議な塗料！熱伝導塗料の開発について、ご紹介します。
小間番号 87	弘前大学
材料技術	・理工学系研究シーズ及び関連する特許技術・地域連携の活動紹介とこれまでの成果
小間番号 88	鶴見大学
材料技術	機能時に生じる義歯のたわみ、変形、破損および摩耗を防ぐために剛性を付与した「金属構造義歯」を展示
小間番号 54	韓国技術ベンチャー財団
その他	日韓中小・ベンチャー企業を対象にした技術マーケティングなど国際ビジネスサポート
小間番号 55	(株)スペースフoton
その他	ホログラム・レンズが光成型の常識を変えました！！投影デモやレーザ微細加工品を展示します。
小間番号 56	(一社)日中経済貿易センター
その他	①中国企業の調達情報、技術導入等のニーズ情報 ②中国進出サポート ③各種中国ビジネス情報等
小間番号 57	香港貿易発展局
その他	香港で開催される各産業分野の国際展示会・国際フォーラムのご案内
小間番号 58	和歌山大学 産学連携・研究支援センター

その他	和歌山大学の研究成果 3 件をパネル展示、技術資料を配布。当センターでは産学官連携強化を図る。
小間番号 71	東北リズム(株)
その他	成形メーカーが創った精密卓上タッピングマシン M2～M4 対応 ワールドワイド電源
小間番号 79	テック大洋工業(株)
その他	エコストコートリペア(補修用塗料)、ウェザリングプロリペア(補修用塗料)
小間番号 80	(一財)ふくしま医療機器産業推進機構
その他	今秋開所する「ふくしま医療機器開発支援センター」の機能紹介
小間番号 81	明星大学
その他	明星大学の最新技術シーズのパネル展示。
小間番号 82	山形大学
その他	密閉包装された食品の殺菌技術
小間番号 59	大分大学
新エネルギー	百度未満の熱で動く機械, 低温度差スターリングエンジン
小間番号 60	(株)モッタイナイ・エナジー
新エネルギー	熱電発電技術に関連する発電ユニット、モジュール、材料、装置
小間番号 72	極東貿易(株)
新エネルギー	3次元表面加飾加工技術の紹介
小間番号 73	サレジオ工業高等専門学校
新エネルギー	海洋再生可能エネルギー(洋上風力発電, 波力発電, 水力発電)に関する研究展示
小間番号 61	東京工業大学
ロボット技術	東工大デザイン工房 SIP 革新的設計生産技術の課題一大田区企業と協創するものづくり
小間番号 74	(株)川渕技研, オカテック, AVRMC

ロボット技術	研究用ロボットおよびそのコントローラ
小間番号 75	京都工芸繊維大学
ロボット技術	UAV に搭載可能な鋼製構造物吸着用小型 EPM システムと点検用 UAV
小間番号 62	東京都市大学
MEMS・ナノテク	革新的な材料・デバイス開発に必須なナノテクノロジー研究と先端的な解析・評価技術
小間番号 63	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム
MEMS・ナノテク	全国の大学・研究機関が一体となり、三つの技術領域で、最先端設備と高度な技術支援を提供
小間番号 64	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム微細加工プラットフォーム
MEMS・ナノテク	微細加工プラットフォーム概要紹介のポスターとパンフレット他
小間番号 83	東京工科大学
MEMS・ナノテク	電気化学的な表面処理(陽極酸化)によって得られる金の大表面積多孔質皮膜および金コロイド
小間番号 65	(株)プリンシプル
機械・装置	ナノバブル技術による洗浄、高粘度剤の塗布
小間番号 66	富士セイラ(株)
機械・装置	自社開発の画像検査機
小間番号 67	フィーサ(株)
機械・装置	私たちは、新製品を開発する技術者に、イオン発生デバイス「ION BLADE®」を提供します。
小間番号 89	(株)ニクニ
機械・装置	小型スパッタリング装置『e スパッタ』 小型低振動ドライ真空ポンプ/コンプレッサ『シュビル』
小間番号 90	(株)三津海製作所
機械・装置	新製品展示・MF-5 ダイアフラム真空ポンプ

小間番号 91	S.P.エンジニアリング(株)
機械・装置	3D プリンタによる開発支援、水素水生成装置、水素ガス発生装置
小間番号 92	金沢大学 渡辺研究室
機械・装置	内視鏡用触覚センサ、力加減のわかる手術用レトラクタ、柔らかさ測定可能なスマホ用アタッチメント
小間番号 95	(株)東新製作所
機械・装置	設計・開発・製造事例の展示 金属 3D プリンターのパーツの展示
小間番号 96	(株)曾田鐵工
機械・装置	プリントドエレクトロニクス分野における高精度、高精細印刷機 パネル展示 実印刷物など
小間番号 97	中央大学
機械・装置	機械・装置分野をはじめ、中央大学理工学部の最先端の研究成果をポスターで紹介します。
小間番号 98	近畿大学
機械・装置	近畿大学のものづくりに関連した研究テーマ
小間番号 68	(株)海老原製作所
医療・ヘルスケア	医療機器部品をはじめとする精密プラスチック部品の金型設計・製作、射出成型
小間番号 99	(株)アイシム医療器
医療・ヘルスケア	最新型電子治療器(アルファダック治療器)
小間番号 103	鈴与(株)メディカルロジスティクス事業部
医療・ヘルスケア	医療機器開発・製造の一貫サポートサービス
小間番号 104	大正医科器械(株)
医療・ヘルスケア	フルークバイオメディカル解析装置、心室容積測定器、開発中動物用圧センサー付カテーテル
小間番号 105	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点／浜松医科大学

医療・ヘルスケア	医工連携人材育成、医療ニーズ・医学シーズ、外部利用共用機器の紹介
小間番号 106	日欧産業協力センター
医療・ヘルスケア	欧州委員会の運営する公的マッチングプログラム「エンタープライズ・ヨーロッパ・ネットワーク」
小間番号 107	東京工科大学
医療・ヘルスケア	医療、保健、在宅、介護分野に活用できるウェアラブルナビゲーションツール
小間番号 93	(株)ハザン商会
環境技術	着脱式保温材「ファインジャケット」
小間番号 94	インパクトワールド(株)
環境技術	揮発性有機化合物(VOC)分解装置
小間番号 100	(株)中野製作所
環境技術	ブレードレスタービン
小間番号 101	鶴岡工業高等専門学校
環境技術	安価なセンサを利用した情報提供システム、アンダーパス用水位測定システム・災害防災システム
小間番号 102	(株)三恵技研工業
バイオ・植物公工場	細胞培養液/回転型注排出ラック、筐体設計品(3D-image/movie)

出展者プレゼンテーション

10月6日(木)

10:25～10:45	スマイルリンク株式会社(株)
	代表取締役 大林 万利子 氏
3D プリンタはどこまでビジネスにつかえるか	
3D プリンタを実際に業務に使っている事例をもとに、そのコストや具体的な活用事例をご紹介します。また 3D プリンタを持たなくても、注文ができる仕組みのご紹介もいたします。	
10:47～11:07	東京都市大学
	工学部電気電子工学科 准教授 岩尾 徹 氏
大電流エネルギー技術が拓く、雷、遮断器、照明、電気推進、溶接、切断、表面処理、廃棄物処理、リサイクル	
大電流エネルギーは、電磁力や放電プラズマを発生させることができ、雷、遮断器、照明、電気推進、溶接、切断、表面処理、廃棄物処理、リサイクルへの応用が可能です。本プレゼンでは、これらの技術を紹介します。	
11:09～11:29	株式会社ケミトックス
	国際事業部 山本 悠平 氏
4KウルトラHDを実現した最先端のマイクロ스코プの性能を詳細に紹介	
ドイツ TechnoLab 社が開発した、4K マイクロ스코プを紹介。フル HD の 4 倍となる解像度により、驚くほど細かく、色鮮やかな画像を映しだす。品質検査や故障解析に最適なモデルを、実例も交えて紹介する。	
11:31～11:51	株式会社スペースフォトン
	研究開発部 代表取締役 川島 勇人 氏
光を形づくる「ホログラム・レンズ」開発とレーザー微細加工への応用	
「ホログラム・レンズ」は、集光形状を線や点列などへと自在に成型できる特殊なレンズです。レーザー加工にホログラム・レンズを用いることで、マイクロディンプルや微細孔などの加工速度及び品質が向上します。	
11:53～12:13	芝浦工業大学
	工学部材料工学科 准教授 湯本 敦史 氏
新規成膜技術 超音速フリージェット PVD の紹介	

超音速フリージェット PVD は、生成直後の活性なナノ粒子を超音速ガス流により加速させ、基板にナノ粒子を大成させることにより成膜・膜形成する新規コーティング技術である。本法の優れた特徴について紹介する。	
12:15～12:35	ながおか新産業創造センター(NBIC)
	①IPC(株) ②(株)パインテック
	①代表取締役 三村翼 氏 ②代表取締役 吉井 敏 氏
①生産設備で使用されている電子機器の延命化サービス ②混雑状況インフォメーションシステム	
①メーカーがサポート終了した産業用電子機器を長年培った技術で延命化するサービス、②ホテル、病院、公共施設で実績を積んだ、方向検出機能付き小型人感センサーを使ったシステム	
12:37～12:57	奈良先端科学技術大学院大学
	物質創成科学研究科 准教授 安藤 剛 氏
生物関連物質の付着を抑制する星型ポリマーコート剤の開発	
新規に開発された星型ポリマーは、単純に基材に塗布するだけでポリマーブラシ様構造を構築でき、血小板、細胞、バクテリア、タンパク質などの不必要な生物関連物質の付着を抑制する機能を与えることが可能となる。	
14:35～14:55	(株)モットイナイ・エナジー
	代表取締役 西当 弘隆 氏
すべての廃熱を電力に仕つくす ～捨てられてる熱、そのままはモットイナイ～	
廃熱や活用されていない熱は、身近に様々な場所にあります。当社は、そういった廃熱を電力に変える事ができる熱電発電関連事業を行っています。手軽に試す事ができる熱電発電ユニット等の紹介を致します。	
14:57～15:17	東京工科大学
	工学部電気電子工学科 教授 鶴岡 誠 氏
簡便な遺伝子情報計測システムの開発および特徴評価	
小型軽量化に成功した遺伝子情報計測システムを従来装置と詳しく比較し、ビジネス化の可能性を検討する。例えば本システムは飛行機での持運びも可能としたが、今後、これを実用化するためのプラン作成を目標とする。	

15:19～15:39	九州産業大学
	総合機器センター 助教 佐野 洋一 氏
粉体用大気圧プラズマ処理装置の実用化とその応用	
大気圧プラズマにより、完全なドライプロセスで、高分子粉末の表面分子にアミノ基等の官能基を、高濃度に付加できる粉体処理装置を実用化した。当装置により処理した高分子材料の適用例についても紹介する。	
15:41～16:01	広島大学
	工学研究院 客員教授 真鍋 幸男 氏
広島大学革新的ものづくり研究拠点(Hi-NoM)の取り組み	
本学ではレーザを主たる熱源として、様々な加工プロセスを取入れた革新的なものづくり研究拠点を設立し、企業の生産技術力の向上と人材育成を支援している。本出展ではこの拠点の保有技術と活動状況について説明する。	
16:03～16:23	香港貿易発展局
	東京事務所 プロジェクトリーダー 桑田 靖章 氏
中国・アジアへのゲートウェイ香港の役割と国際展示会・フォーラムのご紹介	
香港は立地優位性をいかし、アジア進出への絶好の足場となっています。弊局は香港政府設立の準政府系機関として貿易振興に従事しており、香港ならびに弊局主催の国際展示会・フォーラムについてご紹介します。	

10月7日(金)

10:25～10:45	埼玉工業大学
	工学部機械工学科 講師 長谷 亜蘭 氏
“機械の臨床医チーム”研究活動紹介	
ー機械システムで進行する“病”(摩耗現象)の可視化とAE診断ー	
摩擦界面で起こる摩擦・摩耗現象のその場観察と、機械システムのIoT化に向けたアコースティックエミッション(AE:材料の変形・破壊時に生じる弾性波)信号の計測・診断に関する様々な研究事例を紹介する。	

10:47～11:07	鹿児島大学
	理工学研究科 准教授 中里 勉 氏
「触媒など化学関連材料から食品まで」独自の粉粒流動層を用いて、 材料の機能強化を可能にする技術	
粒を熱風で流動化しておき、粉末化したい液状原料を上からたらずと、乾燥・熱分解等を終え粉末が飛び出してきます。しかもただの粉ではない!?原料を特異に変化、高機能化する粉末化プロセスの不思議を探ります。	
11:09～11:29	青山学院大学
	理工学部機器分析センター 技術主幹 中村 新一 氏
日本の電子顕微鏡技術や先端材料研究を次世代に伝える活動について	
ナノ観察・科学体験を通して、次世代に語り伝える電子顕微鏡技術や先端研究を紹介し、学内行事での具体的な実践例を紹介したい。さらに人生のキャリアプランの設定、明確化の重要性も述べたい。	
11:31～11:51	東京工科大学
	医療保健学部臨床工学科 教授 田仲 浩平 氏
医療従事者支援システムの開発を目指して ～医療安全というニーズ	
医療事故は減少していない。ヒトの記憶や感覚に頼る医療安全対策には限界がある。医療技術や手技の忘却や勘違いによるミスを気づかせる医療従事者用の支援システムが今からの医療に必要である。	
11:53～12:13	(株)東新製作所
	代表取締役 石原 幸一 氏
イノベーション創出の場づくり～町工場を中心にした～	
工場を中心とした創造のための場づくりについて、事例とともに、そのコンセプトや目指す未来についての発表を行う。	
12:15～12:35	奈良先端科学技術大学院大学
	物質創成科学研究科 助教 安原 主馬 氏
生き物にまなぶものづくり ～自然に存在する抗菌性ペプチドにヒントを得た抗菌性ポリマー～	
天然に存在する抗菌性ペプチドの構造と作用機構に倣って新たにデザインした抗菌剤の設計指針および実際の生物活性における優位性・付加価値について、わかりやすく説明します。	

12:37～12:57	(一財)ふくしま医療機器産業推進機構
	専務理事兼ふくしま医療機器開発支援センター センター長 滝澤 真己 氏
ふくしまから発信する医療機器開発支援拠点について	
今秋開所する「ふくしま医療機器開発支援センター」の機能をご紹介します。①安全性評価、②人材育成・訓練、③コンサルティング・情報発信、④マッチングの4つの機能を柱に医療関連産業の発展に貢献します。	
12:59～13:19	京都工芸繊維大学
	機械工学系 助教 東 善之 氏
電力を消費せずに鋼構造物に吸着可能な小型 EPM を搭載した点検用 UAV	
橋梁などの鋼製構造物を対象として、電力を消費せずに飛行ロボットが構造物表面に吸着しつつ、静止した状態での点検を可能にする小型 EPM と、それを搭載した点検用飛行ロボットについて紹介する。	
14:35～14:55	東京都市大学
	ナノテクノロジー研究推進センター 教授 野平 博司 氏
東京都市大学が進めるナノテクノロジー研究例の紹介と それを支える解析・評価技術	
本学ではナノテクノロジー技術を活用した材料・デバイスの先端研究を工学部 5 学科で構成されるナノテクノロジー研究推進センターで進めている。最新の研究成果の報告と共に、これを支える解析評価技術を紹介する。	
14:57～15:17	(株)リプスワークス
	受託加工グループ 営業責任者 照井 正人 氏
摩擦のエネルギーロス そのままでいいのですか？	
超短パルスレーザーの出現によって、レーザー微細加工は、新しい世界に突入しました。高硬度材料(金属・セラミックス)へのバリレス加工事例の他、マイクロテクスチャ加工による低摩擦化の事例を紹介します。	
15:19～15:39	豊橋技術科学大学
	准教授 三好 孝典 氏
「押す・引っ張る」を遠隔体感！ バーチャルリアリティで力覚・感覚を提示するインターフェイス	
豊橋技術科学大学(豊橋市)と会場をインターネットで結んで、押したり引っ張ったりする感覚が伝わりあうことを体験してもらう。	
15:41～16:01	鈴与(株)

メディカルロジスティクス事業部 企画営業チーム 大石 洵也 氏	
医療機器開発・製造の一貫サポートサービス	
物流センター内に設置したCR(ISO クラス 8)を活用し、【各種試験・バリデーション、洗淨、一次包装、滅菌手配、二次包装】+【物流】をセットにした医療機器開発・製造の一貫サポートサービスをご紹介します。	
16:03～16:23	東京工科大学
	工学部応用化学科 教授 西尾 和之 氏
金の陽極酸化 ーグリーンプロセスによるナノスケールの金多孔質皮膜と金コロイドの作製ー	
金をカルボン酸や無機オキソ酸などの水溶液中で陽極酸化すると、金あるいは金酸化物の多孔質皮膜が得られる。また、金酸化物皮膜の自発的な酸化還元反応により、純水中で金コロイドを形成することもできる。	



出展者と企業のマッチング会

実施日 : 10月6日(木) 10:00～17:00

場 所 : 小展示ホール(2F)

参加者 : 出展者(発注側)9団体
大田区企業(受注側)8社

商談数 : 10商談

目 的 : 出展者側の試作ニーズに対応できる大田区企業が商談に
臨み、成約を目指す。

方 式 : 出展者側がニーズを事務局に提示し、ソリューションを
持つ大田区企業との商談を事前に設定する。1商談25分。



特別講演

タイトル：埋もれた技術を掘り起こせ

（研究開発特別講演）

講演日時：10月6日(木) 13:15～14:15

聴講者：114名

会場：4階 コンベンションホール

講師：富士通株式会社 知的財産イノベーション統括部
吾妻 勝浩 氏

内容：開放特許を活用した中小企業の新ビジネス創生



タイトル：“ウィルチェアー ラグビー ミーティング”

（研究開発特別講演）

講演日時：10月7日(金) 13:15～15:15

聴講者：70名 内、デモンストレーション体験者6名

会場：4階 コンベンションホール

講師：ロンドンパラリンピック日本代表選手、
メカニック 三山 慧 氏

内容：2020年 東京オリンピック・パラリンピックに向けて



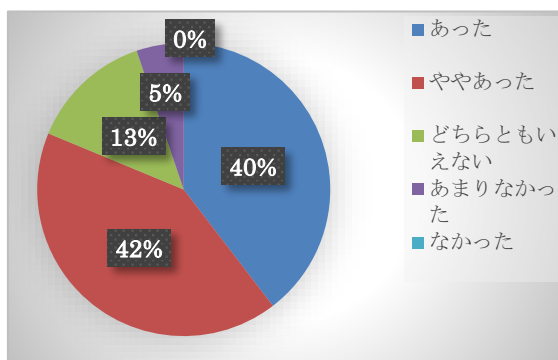
出展者アンケート結果

【出展者101団体の集計】

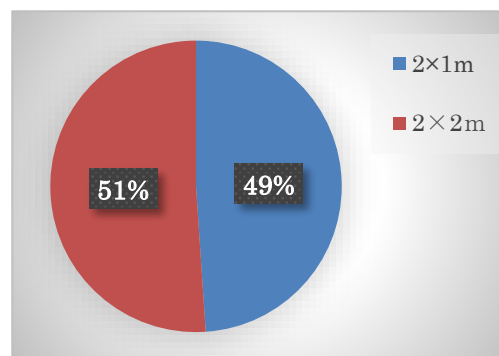
●フェアでの交流について

質問内容	初日	2日目	合計
交流の件数 (名刺交換、商談の合計)	2,794	2,807	5,601
交流の内、可能性の高い件数	306	290	596

●出展の成果



●次年度の小間サイズについての希望



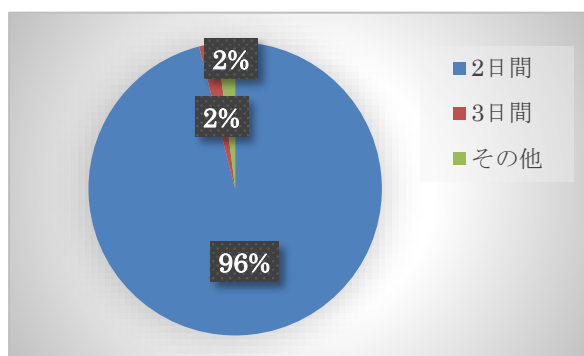
●本フェア出展の目的(複数回答)

共同パートナー探し	41
知財・製品の販売先探し	35
その他の連携先探し	26
産学連携・産産連携活動PR	25
企業・大学・機関のPR	54
その他	6

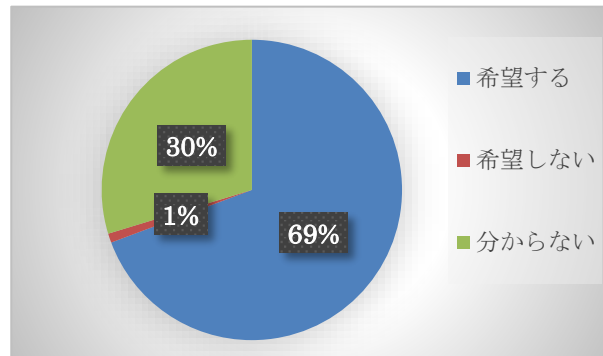
●事前に実施した勧誘活動(複数回答)

訪問・電話勧誘	21
招待券配布	59
メール・FAXなどで勧誘	29
HP 掲載	30
ツイッター・Facebook で発信	6
ポスターを社内・学内掲示	47
雑誌に出展を広告掲載	1
その他	4

●次年度のフェア開催期間についての希望



●次年度の出展の意向



出展者からの声(抜粋)

来場者の意識レベルが高いと思った。
来場者数に対してビジネス案件につながる件数が多い。
例年より商談に繋がる案件が多く、大学・研究機関の研究者と具体的な意見交換ができた。
大変有用な展示会として毎年出展したい。
大田区企業との連携が期待できる。
大学の出展者との名刺交換により拡販を期待。客先が少ないと感じた。
訪問者数は例年通りだが、内容が濃い訪問者が多かった。
宣伝効果はあると考える。
年々来客が増えているように感じた。
ターゲット市場とは異なる展示会であり今後どう効果が有るか現時点では全く読めない。
自社の目指すべき道が明確になった。
興味を持っていただいた方が多かった。課題も抽出することができ有意義であった。
予想通りの来客でした。
予想より訪問件数が多かった。ただし具体的につながる案件は少ない。
異業種の方と交流できて参考となる意見もいただき感謝している。
初回より参加しているが、今回が最も手ごたえがあったと感じた。
資料を用意していなかったが入手希望者が多く反省。マッチングは叶わなかったが多くの方に興味を持っていただいた。
来年からも来るべきだと感じた。
来場者は少ないもののアプローチしてみたい企業様は何社かあった。
技術連携に関する商談を行えた。
大学の出展が多かった。学校で民間企業とコラボして研究するケースが増えていると感じた。
来場者数が全体的に少ないと感じた。
たいへん有意義な展示会となりました。今後のビジネスにつながる可能性が高いです。
色々な方とお話できてご意見をいただくことができた。
昨年より盛況のようで良かったです。
会社 PR としては良かった。
他業種のニーズやレスポンスを聞けるのは良かった。
様々な企業、異業種の方と話す機会をいただいて感謝している。
他社のブースを見て勉強になった。
多くの企業の方々とお話しできて大変満足している。
出展内容が分かりにくいのか、興味あり気に素通りする方が多かった。
来場者が多く滞在時間が長い。研究・開発の面では非常に良い展示会と思います。

当社の海外事業について関心を持っていただいたように思います。
熱心に聞いてくれる来場者も多かったことから今後共同研究等に繋がることが期待できる。ぜひ成果を上げて来年も出展したい。
来場者が少ない割に中身の濃い話ができて、未知の可能性のある来客もありました。
新しい開発へのヒントとなった。
初めてこう言ったビジネスの場に参加し、企業の方々とお話ができ勉強になった。
大学等の方の来客は多かったが、大田区内の企業の来客は推定より少なかった印象。
昨年よりも来場者が少ない感じだが、テーマを持った方がブースにきてくれた。
来場者に期待するよりも出展者にシンパシーを感じた。出展者を増やすことの方が価値が有りそう。
大規模な展示会と異なり来訪する客のレベルが高いので余分なコストやエネルギーがかからない。
来場者の技術レベルが高く、技術交流的な要素が高い。
他の展示会の客層とは異なっており新しい反応が有った。新しい分野への足掛かりができる可能性があり、たいへん有意義だった。
多くの方に興味を持ってもらい大変良い出展となった。
今回は後に繋がりそうな有意義な出会いが2件あった。
医療機器産業を知らない方から専門家まで幅広い層にPRできた。
大田区はものづくりが盛んな地域であり興味をそそられる技術や製品がたくさんあった。我々が気付かないような発想で技術に関心を持ってもらった。
共同研究には繋がらないものの、貴重な出会いが複数あり有意義だった。
用途開発の重要性を認識した。
多様な業種の方と意見交換出来て大変満足。
他業種の方に当校技術の複雑さを理解していただき収穫。独自技術も紹介できた。
販売を主とした内容だけでなく共同研究など弊社の開発技術の応用先を確認できた。
新技術を開発している企業・大学との出会いを通じ、新しいニーズを発見できた。
加工技術に関心のある客が多いと感じた。
来場者が目的を持ってきているので比較的効率の良い交流ができた。
ネットワークの拡大ができたので今後のビジネスに有効活用できる。
客数は多くなかったが冷やかしの方は少なく、反応が良かった。
注目度の高い展示会なので活気が有って次回も出展を検討したい。
多の分野での応用が見いだされ、非常に有意義だった。
自社技術の応用分野拡大の実感が持てた。
来場者の先生や企業と交流ができて大変有意義であった。次回も声を掛けてほしい。

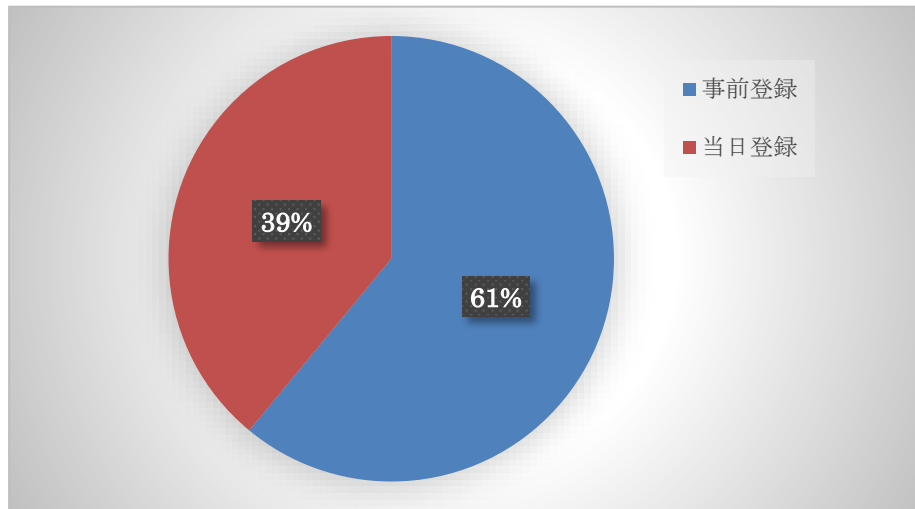
特筆すべき交流内容(抜粋)

CFRP への関心が今まで以上に高まっている。かなり興味を持ってもらった。
既存技術・分野の新規客先開拓。
ビジネスモデル自体に興味を持ってもらった。
大学の研究室レベルとの連携につながりそう。
企業と共同で研究を進めていく旨合意した。
技術シーズの商品化の提案を受けた。
来週にも評価用サンプルを送付することになった。
メッキした鋼板の圧接に関する技術連携。
製造委託できそうな会社と面談できた。
DB 抽出の仕組みについて導入の検討をしてみたい。
試料提供、共同研究について連携先に出会えた。
受託試作加工、受託工学設計などの引き合いを受けた。
配電盤内の温度換気への廃熱利用に関する技術連携。
ナノバブル生成機で秘密保持契約の可能性。
大手化学会社から興味ありとの反応を得た。
CFRP 部品の引き合いを受けた。
メディカル関連の問い合わせ。
映像コンテンツへのロボット提供の引き合い。
スマートフォン用部品の中国製金型への表面処理。
学術指導の依頼をした。
テスト材料を送付してもらい当社がコーティングして評価してもらう。
工場内処理ゾーンの脱臭対策の引き合いを受けた。
研究内容にとっても興味を持っていただいた。
研究段階の機械の製品化について助言をいただいた。
輸出用医療機器の洗浄・包装・滅菌・梱包の引き合い。
本フェアの後、メールで詳細を連絡する案件があった。
具体的なビジネスにつながる案件をもってきてくれた。
塗料分野のニーズに活路を見出せそうなのが分かりとても有意義であった。

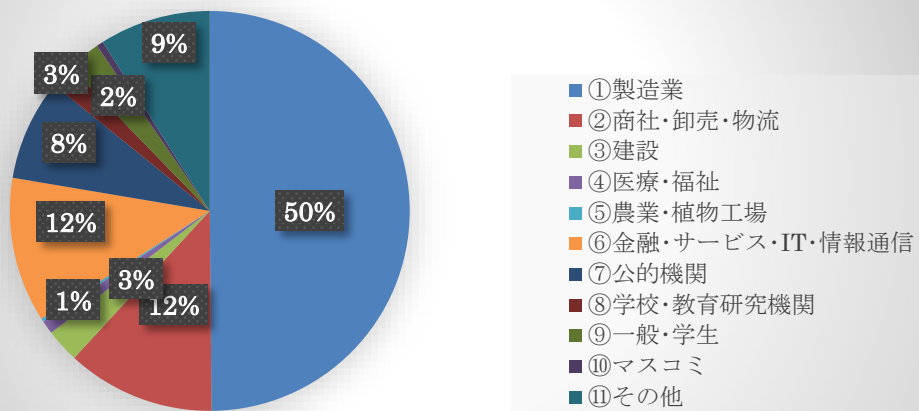
来場者1469名のプロフィール集計結果

来場者総数	アンケート回収数	回収率
1,469	711	48.4%

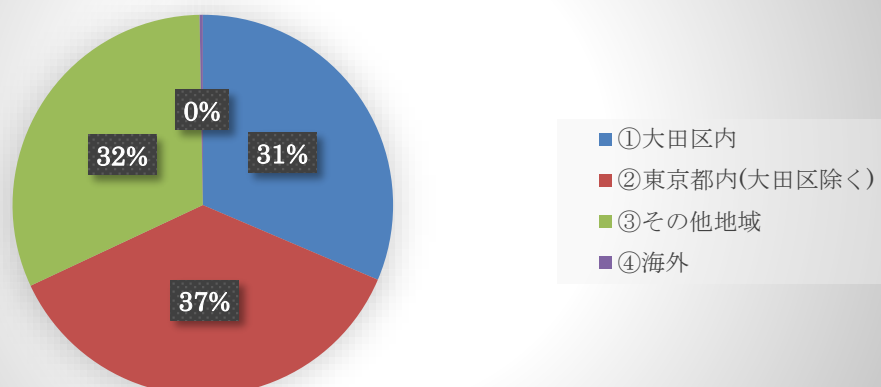
●来場登録の方法



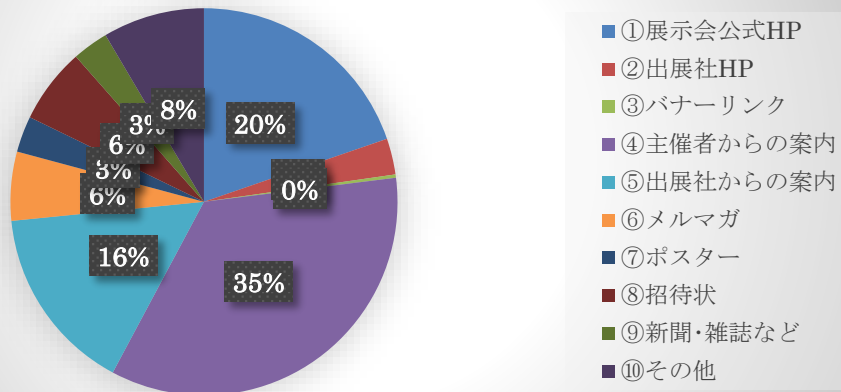
Q1. 貴方様の業種をお教え下さい。



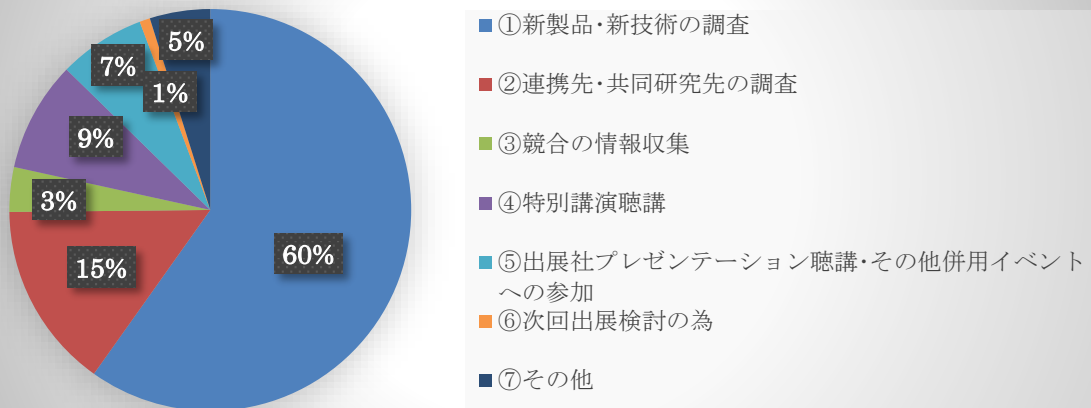
Q2. どちらからいらっしゃいましたか



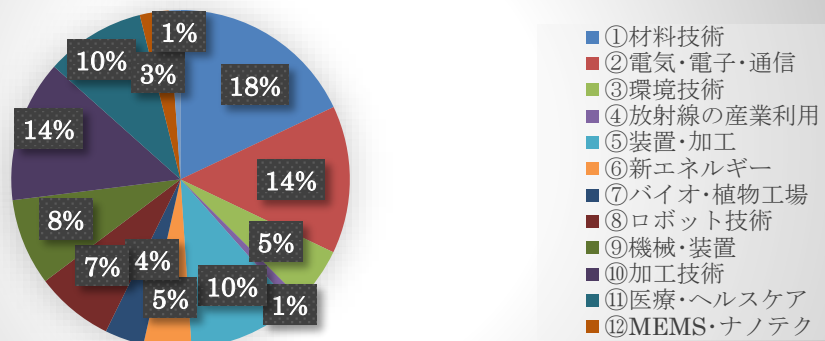
Q3.ご来場のきっかけは



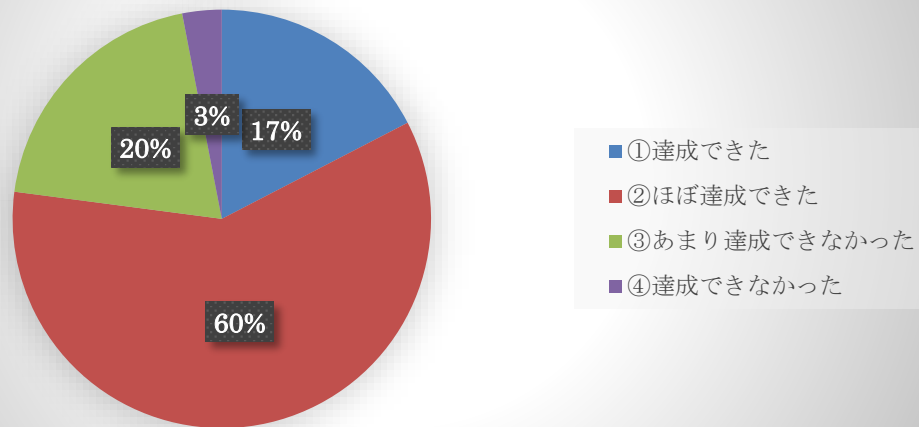
Q4.ご来場の目的は



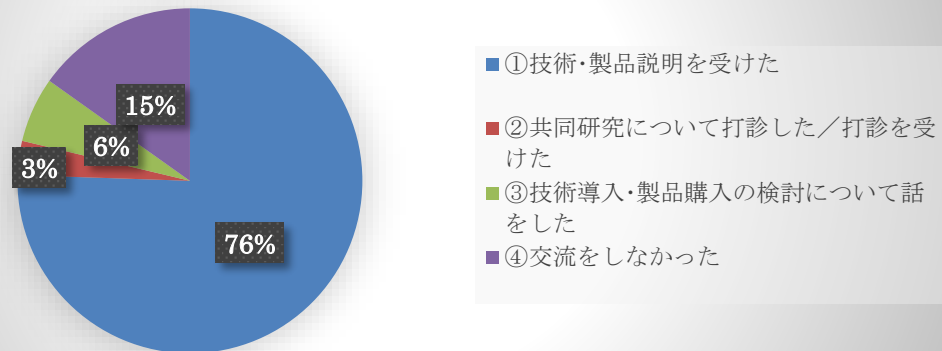
Q5.どのブースに興味を持ちましたか



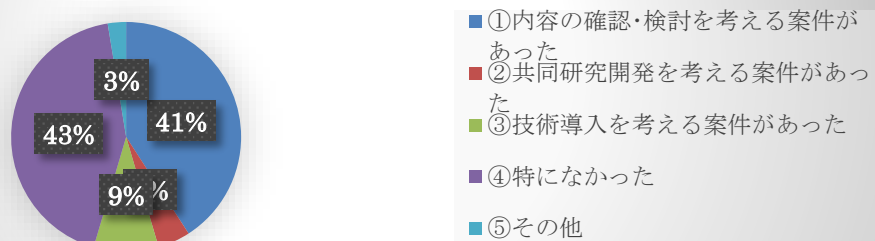
Q6.ご来場の目的は達成できましたか



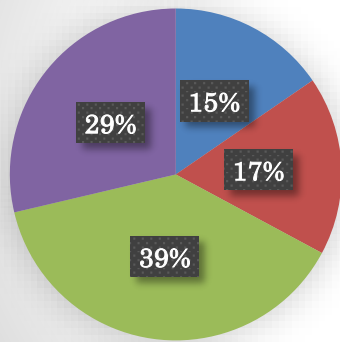
Q7.会場で出展者と交流されましたか



Q8.今後の具体的な連携を考える案件はありましたか

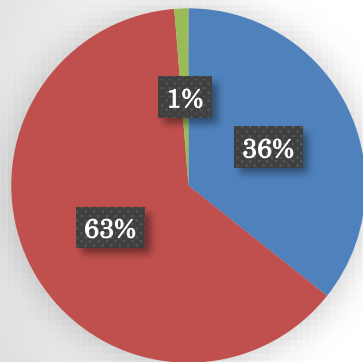


Q9.あなたの職務権限は



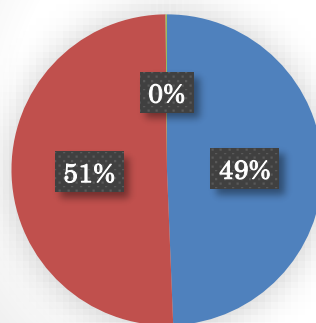
- ①研究・開発・購入の最終決定権を持っている
- ②ほぼ自分の決定に従って研究・開発・購入が決まる
- ③研究・開発・購入のアドバイスをする立場である
- ④特に役割はない

Q10.会場レイアウトはいかがでしたか



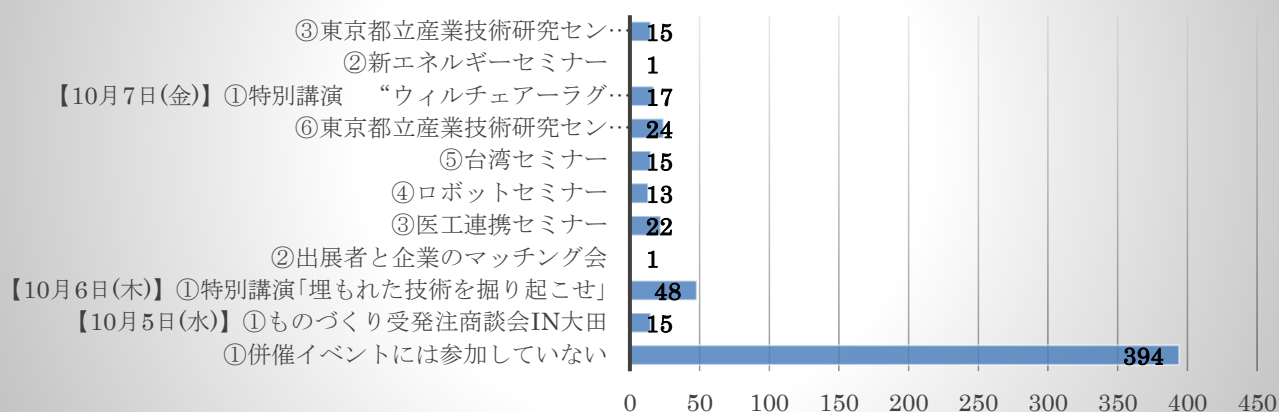
- ①良かった
- ②普通
- ③悪かった

Q11.今回のフェアの会場内サービス (受付、案内板、係員の対応等)や会場の雰囲気は

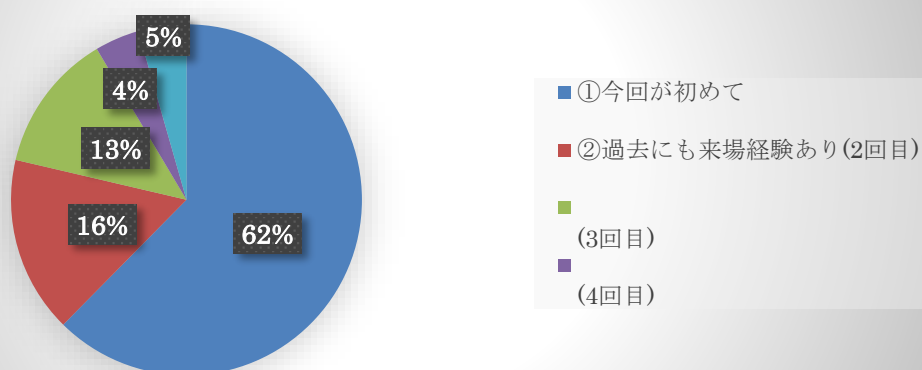


- ①良かった
- ②普通
- ③悪かった

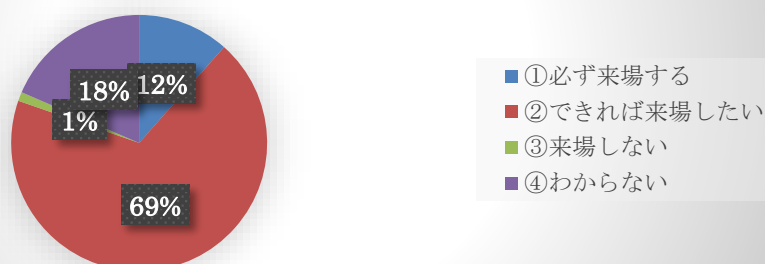
Q12.併催イベントに参加されましたか？(複数回答可)



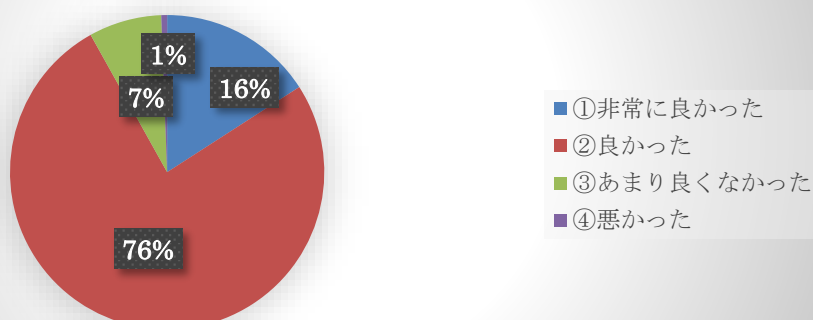
Q13.当フェアへの過去のご来場の経験



Q14.次回のフェアへのご興味(10月26日～27日の予定)



Q15.当フェアのご感想をお聞かせ下さい



来場者の感想(抜粋)

技術的に興味のある出展者が多かった。
大田区の企業だけかと思ったら大学がいてよかった。シーテックより身近で話しやすい。
もう少し出展社を増加してほしいと思います。
機会があれば、また参加したい。
昨年より出展社のマナーが向上
企業関係の出展をもっと増やして欲しい
小さいながら良くまとまっており、内容も濃かった。
特別講演、富士通・吾妻勝浩氏、大変参考になりました。出展ブースも参考になりました。
いくつか役に立ちそうな情報を得ることができました。とても良い機会でした。
昨年よりぜんぜん良かったです。
大田の技術力に期待してます。
海外との交流も、広がると良いと考えます。
出展 or 発表する中小企業にとって大変はげみになります。
区レベルでこれだけ集まるのは難しいこと。よくできてます。
新製品・技術を知れてよかった。
担当技術者によるプレゼンテーションは是非継続してください。
大きすぎないのがとても良い。大きければ良いというものではない。
出展社プレゼンが良い。
各ブース共ものづくりなだけに言葉が少ないので、事前に 10 分でもコミュニケーションレクチャーを受けたら出展費用が無駄にならないと思う。
医療安全の話は面白かった。
K大の取り組みが面白そうで良かったです。
大学のブースが多かった。装置を具体的に見ることができなかった。
説明員が座ってスマホをいじっているようでは、声をかけづらい。
日本の中小企業のものづくりの真剣なことがうかがえ好感が持てる。
大学の研究が面白い。
特別講演の企画がとても良かった。大田区の技術を結集してオール JAPAN を実現できるといいですね。
大学が多数参加されており、気付きが多くあった。
今年は他の展示会と重なってしまいましたが、次年度は出展を考えたい(工学院大学)。
何をしている会社か一目でわかるような展示をしてほしい。
今後ともぜひ継続して欲しいと思います。

広報宣伝活動

紙媒体	出展者に招待券(各100枚)・ポスター(各2枚)を郵送、各金融機関等に招待券持参・郵送、当協会機関紙「テクノプラザ」記事、大田区報記事、京急品川駅及び羽田空港にてパンフとポスターを設置、大田区掲示板【321枚】、産業支援施設にポスティング、PiO等大田区施設にてポスター掲示、過去の出展者にDM
WEB掲載	協会HP、区HP、日刊工業新聞HP(有償)、JETRO、MICEニュース、Biz STYLE
WEBリンク	難加工展、工業フェア、あきない観光展、各出展者にバナーリンク依頼、産技研、
メルマガ発行	関東経済産業局、中小企業庁、イノベーションアイ【9,000通】、協会名簿【17,000通】、日刊工業新聞【47,000通×2回:有償】、マークライنز【13,000通】、KSP、未出展大学【261校】
企業訪問	電機電子大手、機械加工、銀行・信用金庫、大学、研究機関等多数
マスコミ	プレスリリース、日経新聞・読売・朝日・毎日等各社へのEmail周知⇒東京新聞と日刊工業新聞の記事に
その他	協会名簿よりFAX送信【11,000件】、東京ビッグサイトの各展示会でPR、大田区ツイッター、フェースブック・YOUTUBEでの情報発信

■公式WEB



■YOUTUBE

